

200923002B

厚生労働科学研究費補助金  
子ども家庭総合研究事業

# 法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の 登録・管理・評価・情報提供に関する研究

平成19年度～平成21年度 総合研究報告書

研究代表者 藤 本 純一郎

平成22 (2010) 年 3 月

厚生労働科学研究費補助金  
子ども家庭総合研究事業

# 法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の 登録・管理・評価・情報提供に関する研究

平成19年度～平成21年度 総合研究報告書

研究代表者 藤 本 純一郎

平成22 (2010) 年 3 月

# 目 次

1. 研究の総括（藤本純一郎）	
法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究 藤本純一郎 .....	1
2. 小児慢性特定疾患治療研究事業全般に関する研究（加藤忠明）	
平成17～19年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況 （ホームページでの公開内容）	
加藤忠明、原田正平、斉藤進、掛江直子、顧艶紅、竹原健二 .....	2
平成17年度の疾患別登録人数 .....	5
平成18年度の疾患別登録人数 .....	41
平成19年度の疾患別登録人数 .....	74
3. 悪性新生物の登録・評価・情報提供に関する研究（別所文雄）	
悪性新生物に関する研究 別所文雄 .....	106
4. 慢性腎疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（内山 聖）	
慢性腎疾患の登録・管理・評価・情報提供に関する研究 内山 聖、樋浦 誠 .....	108
5. 慢性呼吸器疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（荒川浩一）	
小児喘息の横断・縦断的解析における小慢データの有用性に関する研究 荒川浩一 .....	109
6. 慢性心疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（柳川幸重）	
心疾患分野における研究 柳川幸重 .....	115
7. 内分泌疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（藤枝憲二）	
内分泌疾患群の登録・評価に関する研究 藤枝憲二 .....	121
8. 成長ホルモン治療の登録・評価・情報提供に関する研究（伊藤善也）	
成長ホルモン治療の登録・評価に関する研究 伊藤善也 .....	157
9. 膠原病の登録・評価・情報提供に関する研究（武井修治）	
膠原病の研究結果と考案 武井修治 .....	159
10. 糖尿病の登録・評価・情報提供に関する研究（杉原茂孝）	
杉原茂孝、辻直香、松岡尚史、伊藤善也 .....	161
11. 先天性代謝異常の登録・評価・情報提供に関する研究（伊藤道徳）	
先天性代謝異常症の登録・管理・評価・情報提供に関する研究 伊藤道徳 .....	165

1 2 . 血友病等血液疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（小池健一）	
小池健一、塩原正明	168
1 3 . 免疫疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（有賀 正）	
有賀 正、川村信明	176
1 4 . 神経・筋疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（飯沼一字）	
小慢意見書からみた我が国の神経・筋疾患の概況と疾患プロフィール	
飯沼一字	177
1 5 . 慢性消化器疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（松井 陽）	
松井 陽、顧 艶紅	185
1 6 . 新生児マススクリーニング対象疾患の登録・評価・情報提供に関する研究（原田正平）	
新生児マススクリーニングで発見された症例の追跡調査に関する研究	
原田正平、青木菊麿、顧 艶紅、加藤忠明、岩戸純子、藤枝憲二、	
伊藤道徳、鈴木恵美子、渡辺倫子、大関武彦、荒田尚子、入江聖子、	
村島温子、中村知夫、伊藤祐司、左合治彦、大橋俊則	186
1 7 . 小児慢性特定疾患と教育との連携のあり方に関する研究（西牧謙吾）	
西牧謙吾	189
1 8 . 小児慢性特定疾患治療研究事業システムに関する研究（斉藤 進）	
1 8 - 1 . 登録・管理ソフトの開発（医療意見書作成システムの検討）	
斉藤 進、加藤忠明、陶山 泰、小山 修、藤田正則	190
1 8 - 2 . 小児慢性特定疾患治療研究事業の疾患群別、実施主体別、	
男女別、診断時・発病時年齢階級別、登録者数	
斉藤 進、加藤忠明	194
平成17年度 実施主体別登録数	196
平成18年度 実施主体別登録数	220
平成19年度 実施主体別登録数	244
1 9 . 小児慢性特定疾患治療研究事業の情報提供に関する研究（掛江直子）	
掛江直子、加藤忠明、平井奈緒美、岩戸純子、上里志保、	
奥山虎之	268
2 0 . 小児慢性特定疾患データに関する疫学的検討（坂本なほ子）	
坂本なほ子、羊 利敏	272

## 法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の

### 登録・管理・評価・情報提供に関する研究

研究代表者：藤本純一郎 国立成育医療センター研究所副所長

目的：小児慢性特定疾患治療研究事業（以下、小慢事業）は、平成17年度に児童福祉法に基づく事業となり、10年度以降毎年、厚生労働省に10～12万人分の電子データによる事業報告が行われている。近年のコンピュータの著しい機能向上を利用し、研究班で作成した疾患登録ソフトを用いて、法制化後の登録状況を解析した。

方法：22年1月までに、全国から厚生労働省に事業報告が行われた電子データを基に、全国的な疫学調査等を行った。10～20年度小慢事業の合計延べ1,184,071人の資料に関して、質問紙調査を含む各種の解析を行った。

結果と考察：19年度小慢事業の全国登録状況は17,18年度とほぼ同様であった。また、病理診断名での登録、細分類された疾患名での登録となり、無記入や不明な登録内容が減少したので、登録内容はより正確になったと期待される。個人情報に全く触れない統計情報は、解析結果の詳細を英文も含めてホームページに掲載した。  
<http://www.nch.go.jp/policy/shoumann.htm>

小慢事業に非継続となった場合の理由は、制度上の理由、家族の都合、経過が順調を合わせると約91%であり、小慢事業はほぼ適正に運営されていた。悪性新生物の専門医がいない施設でも悪性新生物の診

療を行い、逆に専門医がいる施設でも少数の患者を診療していた。登録データから慢性腎疾患の腎機能の算出が可能で、腎機能の経時的推移と臨床経過や運動制限との比較評価から、各疾患の重症化傾向が推定できた。慢性呼吸器疾患や慢性消化器疾患等に新規に追加された疾患の解析では、その有病率や治療動向、予後を調査検討する上で有用であった。法制化以前には登録されなかった重篤な支援の必要な先天性心疾患の登録が増加していた。内分泌疾患の都道府県別登録状況では、法制化前後で大きな変化はなく、全体として小慢事業は偏りなく行われていた。若年性特発性関節炎の治癒例と死亡例を縦断的に検討し各病型の予後を全国レベルで解析した。思春期から十代後半の糖尿病患者に対する治療戦略の立て直しが必要である。新生児マスキリーニング対象疾患において、特別支援教育対象者や知的障害を有する患者がいたので、知的予後の原因等の調査検討が必要である。法制化後、免疫不全症やWest症候群等の登録内容の信憑性・精度が向上した傾向が再確認できた。

結論：10～20年度小慢事業の延べ1,184,071人の電子データを利活用し、疾患ごと、及び疾患群ごとに解析を行い、医療レベルを向上させる有益な所見を得た。

## 平成17～19年度小児慢性特定疾患治療研究事業の 全国登録状況（ホームページでの公開内容）

分担研究者 加藤 忠明、 国立成育医療センター研究所成育政策科学研究部長

研究要旨： 法制化後の平成17～19年度小児慢性特定疾患治療研究事業に関して、厚生労働省に平成22年1月末までに電子データによる事業報告があった医療意見書の内容を集計した。疾患群ごとの登録人数に関して、<http://www.nch.go.jp/policy/shoumann.htm> のホームページに載せた表を示す。各々の疾患は、大分類、中分類、小分類などによって頻度の高い順に示す。法制化後の17～19年度の登録内容は、法制化前の16年度以前より正確な疾患名となり、また、県単での登録が減少していた。比較的重症な小慢疾患の全国レベルでの登録状況が以前より正確になっていると期待される。

見出し語：小児慢性特定疾患、小児難病、医療意見書、全国登録管理、コンピュータ集計解析

研究協力者：

原田正平、国立成育医療センター研究所成育  
医療政策科学研究室長

斉藤 進、日本子ども家庭総合研究所母子保  
健研究部主任研究員

掛江直子、国立成育医療センター研究所成育  
保健政策科学研究室長

顧 艶紅、国立成育医療センター成育政策科  
学研究部流動研究員

竹原健二、国立成育医療センター成育政策科  
学研究部リサーチレジデント

～19年度の集計を行った。

これらの結果は、情報公開の原則に基づき、個人情報保護に十分配慮した上、国立成育医療センター研究所や日本子ども家庭総合研究所のホームページ等に、英文も含めて公開した。

小慢疾患の疫学的解析を行い、国や地方自治体、そして小慢疾患を診療、研究する医療関係者、また患児家族に、その情報を提供すること、そして、法制化後の小慢事業の状況を解析し、より良い小慢事業の今後のあり方を検討することを目的とした。

### A. 研究目的

小児慢性特定疾患治療研究事業（以下、小慢事業）は、平成10年度以降、医療意見書を申請書に添付させ、診断基準を明確にして小児慢性特定疾患（以下、小慢疾患）対象者を選定する方式に、全国的に統一され、17年度以降は法制化されている<sup>1)</sup>。小慢事業の全国的な登録状況に関して、法制化後の17

### B. 研究方法

小慢事業に関して、実施主体である都道府県・指定都市・中核市から厚生労働省に、平成22年1月末までにコンピュータソフト（電子データ）による事業報告があった医療意見書の内容を集計した。

厚生労働省に届いた電子データは、国立成

育医療研究センターのサーバー内に毎年、追加登録された。そのサーバーと入出力ソフトは、別途、厚生労働科学研究班（研究代表者：原田正平）で構築した<sup>2)</sup>。そのサーバーは電子データの入力時に、「都道府県番号」「事業報告年度」「保健所番号」「受給者番号」「疾患名」のいずれかに欠損値があると入力不能な仕様となっており（保健所名が不明の場合は99で入力可能）、また、これらが全て同一の症例は重複症例と判定された。

各疾患群の合計数等は、上記のサーバーに入力可能となった登録人数を示す。報告があった場合は、都道府県等単独事業（以下、県単）での登録、また研究目的にデータを使用することに対しての非同意者も含めた結果である。

各々の疾患の登録人数は、上記の重複症例は除いた。さらに、具体的な疾患名が不明の場合は、集計していないので、各々の疾患の登録人数の合計と、各疾患群の合計数とは必ずしも一致しない。

悪性新生物以外に区分される各々の疾患はICD-10（国際疾病分類 第10版）による集計結果である。悪性新生物に区分される各疾患は、大部分がICD-O、一部がICD-10で登録されたため、ICD-Oのみの集計結果である。一部のICD-10での集計結果は、各年度の分担研究報告書を参照いただきたい。

また、各々の疾患の登録人数が10人以上の場合、ホームページ上では、新規・継続別、男女別、発症時年齢別、登録時年齢別、合併症の有無別、経過別の人数を載せている。

その「年齢」に関しては、医療意見書に記載された内容ではなく、発症年月、医療意見書記載年月、出生した年月より自動計算された数値であり、±1歳の誤差がある。したがって、全国で10人以上の登録があれば、ホームページ上から特定の個人を推測することは全く不可能と判断した。

そして、「経過」に関しては、小慢事業登録者の直近の経過であり、対象疾患を発症した者の長期経過ではない。

なお、成長ホルモン治療を行っている疾患は、各疾患群にいったん登録された後での集計となるため、新規・継続等は示されない。

解析の際は以下の4点に配慮した。①原則として治療研究事業として研究の資料にすることへの同意を患児（保護者）から得た。②非同意者の場合は、疾患名、性別、新規継続別の全国的な統計値のみ、同意者の集計値の中に入れて示した。③プライバシー保護のため、患児の氏名や住所等は自動的に削除されている電子データを使用、解析した。④外部への資料の流出や外部からの改ざんを防止し、またコンピュータウィルスに感染しないように、インターネット等に接続していない専用のコンピュータで解析した。

17年度は、全国98か所（17年度は東大阪市、函館市、下関市が追加）の実施主体のうち97か所（神奈川県を除く実施主体）から事業報告があり、延べ108,749人（成長ホルモン治療用意見書提出例14,912人は重複して算出）分であった。19年度の研究報告書に記載した17年度の89か所の実施主体の内容に比べて、千葉県、和歌山県、香川県、横浜市、京都市、宇都宮市、高知市、奈良市の内容が追加された<sup>3)</sup>。

18年度は、全国99か所（18年度は青森市が追加）の実施主体のうち96か所（神奈川県、福井県、高知県を除く実施主体）から事業報告があり、延べ103,420人（成長ホルモン治療用意見書提出例14,185人は重複して算出）分であった。20年度の研究報告書に記載した18年度の89か所の実施主体の内容に比べて、千葉県、大阪府、香川県、熊本県、京都市、宇都宮市、熊本市の内容が追加された<sup>4)</sup>。

19年度は全国99か所の実施主体のうち92か所（神奈川県、山梨県、福岡県、神戸市、

福岡市、豊田市、奈良市を除く実施主体) から事業報告があり、延べ102,879人(ただし成長ホルモン治療用意見書提出例13,071人は重複して算出)分であった。

### C. 結果と考察

以下、疾患群ごとの登録人数に関して、次のホームページに載せた表を示す。

<http://www.nch.go.jp/policy/shoumann.htm>

各々の疾患は、大分類、中分類、小分類などによって頻度の高い順に示す。

あらかじめ対象全疾患の記載順をコンピュータソフト上で指定するのは、極めて頻度の低い疾患は登録されない年度が多いため、画面や紙面に0人との内容が多くなり見にくくなるため避けた。

そこで一部の疾患群では、「その他の疾患」が最後に掲載されないこととなった。これは、コンピュータソフト作成の際の予算を節約したためである。

法制化後の17、18、19年度の登録内容は、法制化前の16年度以前より正確な疾患名となり、また、県単での登録が減少していた。比較的重症な小慢疾患の全国レベルでの登録状況が以前より正確になっていると期待される。

19年度の小慢事業では、研究の資料にすることへ非同意の割合は、1.3% (18年度は2.9%)、また、同年度に複数回申請した患児の割合は0.7% (同0.4%)であった。都道府県等単独事業、また非同意者も含めて、1,000人以上登録された疾患は多い順に、成長ホルモン分泌不全性低身長症10,800人、先天性甲状腺機能低下症5,730人、1型糖尿病4,803人、白血病4,734人、甲状腺機能亢進症3,346人、脳(脊髄)腫瘍2,717人、ネフローゼ症候群2,304人、Fallot四徴症

2,126人、心室中隔欠損症2,101人、胆道閉鎖症2,027人、點頭てんかん2,013人、IgA腎症1,791人、思春期早発症1,752人、川崎病性冠動脈病変1,557人、若年性関節リウマチ1,437人、ターナー症候群1,188人、血友病A1,176人、2型糖尿病1,101人、慢性甲状腺炎1,030人であった。これらは18年度とほぼ同様の登録人数であり、また、病理診断名での登録、細分類された疾患名での登録であり、悪性新生物はほとんどがICD-0で登録されていた。そして、無記入や不明な登録内容が減少したため、登録内容はより正確になったと期待される。

### 資料

1) 倉辻忠俊監修：医療意見書. 小児慢性特定疾患早見表(登録管理用)平成19年度版；190～202、2008

2) 症例情報データベースシステム 基本仕様書. 平成17年度厚生労働科学研究「安全・安心な母子保健医療提供体制整備のための総合研究、子どもの病気に関する包括的データベースの構築とその利用に関する研究」(主任研究者：原田正平)報告書；13～51、2006

3) 加藤忠明、倉辻忠俊、柳澤正義他：平成17年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況. 平成19年度厚生労働科学研究「法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究」報告書；6～34、2008

4) 加藤忠明、安藤亜希、福田清香他：平成18年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況. 平成20年度厚生労働科学研究「法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究」報告書；11～38、2009

情報提供 > 平成17年度の登録人数 > 悪性新生物の詳細

1. 悪性新生物の詳細

合計	15,095 人	(内)重複:96 人					
新規	2,563 人	継続	11,956 人	転入	140 人	再開	59 人
男	8,066 人	女	6,605 人	無記入	424 人	無記入	377 人
国の小慢事業	14,990 人	県単独事業	105 人				

疾患名	人数(人)	%	詳細
血液系腫瘍	6,267	41.5	血液系腫瘍の詳細
急性リンパ芽球性白血病	2,369	15.7	急性リンパ芽球性白血病の詳細
急性リンパ芽球性白血病 (B細胞性、FAB分類:L1又はL2)	870	5.8	急性リンパ芽球性白血病 (B細胞性、FAB分類:L1又はL2)の詳細
急性骨髄性白血病	751	5.0	急性骨髄性白血病の詳細
悪性リンパ腫	487	3.2	悪性リンパ腫の詳細
ランゲルハンス細胞組織球症	243	1.6	ランゲルハンス細胞組織球症の詳細
慢性骨髄性白血病	155	1.0	慢性骨髄性白血病の詳細
悪性リンパ腫、B細胞性	144	1.0	悪性リンパ腫、B細胞性の詳細
急性リンパ芽球性白血病 (T細胞性、FAB分類:L1又はL2)	142	0.9	急性リンパ芽球性白血病 (T細胞性、FAB分類:L1又はL2)の詳細
急性白血病	111	0.7	急性白血病の詳細
ホジキンリンパ腫(ホジキン病)	108	0.7	ホジキンリンパ腫(ホジキン病)の詳細
血球貪食リンパ組織球症	97	0.6	血球貪食リンパ組織球症の詳細
組織球性髄様細網症	81	0.5	組織球性髄様細網症の詳細
悪性リンパ腫、T細胞性	80	0.5	悪性リンパ腫、T細胞性の詳細
骨髄異形成症候群 (骨髄異形成又は骨髄増殖性疾患を含む)	78	0.5	骨髄異形成症候群 (骨髄異形成又は骨髄増殖性疾患を含む)の詳細
悪性細網症	77	0.5	悪性細網症の詳細
好酸球性肉芽腫	59	0.4	好酸球性肉芽腫の詳細
急性巨核芽球性白血病(M7)	52	0.3	急性巨核芽球性白血病(M7)の詳細
パーキットリンパ腫	47	0.3	パーキットリンパ腫の詳細
急性前骨髄球性白血病(M3)	45	0.3	急性前骨髄球性白血病(M3)の詳細
若年性骨髄単球性白血病	38	0.3	若年性骨髄単球性白血病の詳細
急性骨髄性白血病、成熟型(M2)	27	0.2	急性骨髄性白血病、成熟型(M2)の詳細
急性単球性白血病(M5)	22	0.1	急性単球性白血病(M5)の詳細
家族性赤血球貪食性細網症	20	0.1	家族性赤血球貪食性細網症の詳細
急性骨髄単球性白血病(M4)	19	0.1	急性骨髄単球性白血病(M4)の詳細
レットラー・ジーベ病	17	0.1	レットラー・ジーベ病の詳細
前駆T細胞性リンパ芽球性リンパ腫(悪性リンパ腫、リンパ芽球性)	14	0.1	前駆T細胞性リンパ芽球性リンパ腫(悪性リンパ腫、リンパ芽球性)の詳細
急性リンパ性白血病、Ph1陽性	14	0.1	急性リンパ性白血病、Ph1陽性の詳細
びまん性大細胞型Bリンパ腫	13	0.1	びまん性大細胞型Bリンパ腫の詳細
未分化大細胞型リンパ腫	13	0.1	未分化大細胞型リンパ腫の詳細
形質細胞性骨髄腫	12	0.1	形質細胞性骨髄腫の詳細
乳児白血病	9	0.1	
ホジキンリンパ腫、混合細胞型	8	0.1	
ホジキンリンパ腫、結節性リンパ球優勢型	8	0.1	
白血病性細網内皮症	8	0.1	
ハンド・シューラー・クリスチャン病	6	0.0	

急性骨髄性白血病(M6)	5	0.0	
パーキット白血病 (B細胞性、FAB分類:L3)	3	0.0	
急性骨髄性白血病、未成熟型(M1)	3	0.0	
末梢T細胞リンパ腫	2	0.0	
治療関連急性骨髄性白血病(二次性白血病を含む)	2	0.0	
ホジキンリンパ腫、高リンパ球型	1	0.0	
悪性リンパ腫、ろ胞性	1	0.0	
菌状息肉腫	1	0.0	
セザリ-症候群	1	0.0	
組織球性腫瘍	1	0.0	
H鎖病(α鎖病、γ鎖病、δ鎖病、μ鎖病)	1	0.0	
緑色腫	1	0.0	
移植後リンパ増殖性疾患	1	0.0	
神経膠腫	2,504	16.6	神経膠腫の詳細
神経芽腫	1,286	8.5	神経芽腫の詳細
網膜芽細胞腫	549	3.6	網膜芽細胞腫の詳細
神経膠腫	182	1.2	神経膠腫の詳細
髄芽腫	136	0.9	髄芽腫の詳細
星細胞腫	99	0.7	星細胞腫の詳細
上衣腫	78	0.5	上衣腫の詳細
神経節(神経)芽腫	30	0.2	神経節(神経)芽腫の詳細
神経星細胞腫	30	0.2	神経星細胞腫の詳細
脈絡叢癌	24	0.2	脈絡叢癌の詳細
神経節細胞腫	22	0.1	神経節細胞腫の詳細
毛様細胞性星細胞腫	20	0.1	毛様細胞性星細胞腫の詳細
膠芽腫	10	0.1	膠芽腫の詳細
神経上皮腫	9	0.1	
退形成性上衣腫	8	0.1	
退形成性星細胞腫	4	0.0	
非定型奇形腫瘍・ラブドイド腫瘍	3	0.0	
海綿芽腫	2	0.0	
多形黄色星細胞腫	2	0.0	
髄上皮腫	2	0.0	
上衣下膠腫	1	0.0	
原形質性星細胞腫	1	0.0	
乏神経突起膠腫	1	0.0	
髄筋芽腫	1	0.0	
中枢性原始神経外胚葉腫瘍	1	0.0	
神経節神経腫	1	0.0	
中枢性神経細胞腫	1	0.0	
嗅覚神経芽腫	1	0.0	
中枢神経系	1,778	11.8	中枢神経系の詳細
脳	1,002	6.6	脳の詳細
病型不明	158	1.0	病型不明の詳細
神経膠腫	145	1.0	神経膠腫の詳細
頭蓋咽頭腫	85	0.6	頭蓋咽頭腫の詳細
星細胞腫	69	0.5	星細胞腫の詳細
絨毛上皮癌を伴う混合型	63	0.4	絨毛上皮癌を伴う混合型の詳細
髄芽腫	63	0.4	髄芽腫の詳細
上衣腫	61	0.4	上衣腫の詳細

胚腫	60	0.4	胚腫の詳細
癌	42	0.3	癌の詳細
神経星細胞腫	28	0.2	神経星細胞腫の詳細
奇形腫	23	0.2	奇形腫の詳細
毛様細胞性星細胞腫	18	0.1	毛様細胞性星細胞腫の詳細
脈絡叢癌	14	0.1	脈絡叢癌の詳細
髄膜腫	13	0.1	髄膜腫の詳細
松果体腫(腫瘍)	10	0.1	松果体腫(腫瘍)の詳細
退形成性星細胞腫	10	0.1	退形成性星細胞腫の詳細
未分化胚細胞腫	9	0.1	
神経外胚葉腫瘍	9	0.1	
膠芽腫	7	0.0	
退形成性上衣腫	6	0.0	
神経上皮腫	6	0.0	
下垂体腺癌	5	0.0	
乏神経突起膠腫	5	0.0	
神経芽腫	5	0.0	
ランゲルハンス細胞組織球症	5	0.0	
嚢胞内癌	4	0.0	
悪性奇形腫	4	0.0	
神経節細胞腫	4	0.0	
組織球性髄様細網症	4	0.0	
混合型胎児性癌	3	0.0	
松果体芽腫	3	0.0	
多形黄色星細胞腫	3	0.0	
神経鞘腫	3	0.0	
腹腔内線維腫症	2	0.0	
悪性ラブドイド腫瘍	2	0.0	
肝芽腫	2	0.0	
奇形腫の悪性転化	2	0.0	
絨毛癌	2	0.0	
血管肉腫	2	0.0	
退形成性乏突起神経膠腫	2	0.0	
非定型奇形腫瘍・ラブドイド腫瘍	2	0.0	
悪性末梢神経鞘性腫瘍	2	0.0	
形質細胞性骨髓腫	2	0.0	
好酸球性肉芽腫	2	0.0	
上皮内癌	1	0.0	
低分化癌	1	0.0	
未分化癌	1	0.0	
多形細胞癌	1	0.0	
基底細胞癌	1	0.0	
多発性内分泌腫瘍	1	0.0	
悪性黒色腫	1	0.0	
類上皮肉腫	1	0.0	
線維肉腫	1	0.0	
筋線維性線維腫症	1	0.0	
悪性線維組織球腫	1	0.0	
横紋筋肉腫	1	0.0	
嚢胞性部分的分化を示す腎芽腫	1	0.0	

肺芽腫	1	0.0	
癌肉腫	1	0.0	
胎児性癌	1	0.0	
悪性上皮様血管内皮腫	1	0.0	
血管芽腫	1	0.0	
悪性巨細胞腫瘍	1	0.0	
ユーイング肉腫	1	0.0	
長管骨アダマンチノーマ	1	0.0	
松果体細胞腫	1	0.0	
脊索腫	1	0.0	
上衣下膠腫	1	0.0	
肥胖性星細胞腫	1	0.0	
線維形成性結節性髄芽腫	1	0.0	
神経節神経腫	1	0.0	
中枢性神経細胞腫	1	0.0	
悪性シュワン腫	1	0.0	
悪性細網症	1	0.0	
急性リンパ芽球性白血病 (B細胞性、FAB分類:L1又はL2)	1	0.0	
急性リンパ芽球性白血病	1	0.0	
急性骨髄性白血病	1	0.0	
小脳	311	2.1	小脳の詳細
髄芽腫	137	0.9	髄芽腫の詳細
病型不明	37	0.2	病型不明の詳細
星細胞腫	33	0.2	星細胞腫の詳細
神経膠腫	28	0.2	神経膠腫の詳細
上衣腫	23	0.2	上衣腫の詳細
毛様細胞性星細胞腫	14	0.1	毛様細胞性星細胞腫の詳細
癌	5	0.0	
神経節細胞腫	5	0.0	
神経星細胞腫	5	0.0	
退形成性上衣腫	4	0.0	
奇形腫	3	0.0	
血管芽腫	2	0.0	
頭蓋咽頭腫	2	0.0	
脈絡叢癌	2	0.0	
神経節(神経)芽腫	2	0.0	
横紋筋肉腫	1	0.0	
悪性ラブドイド腫瘍	1	0.0	
胚腫	1	0.0	
乳児性胎児性癌	1	0.0	
原線維性星細胞腫	1	0.0	
神経上皮腫	1	0.0	
非定型奇形腫瘍・ラブドイド腫瘍	1	0.0	
パーキットリンパ腫	1	0.0	
形質細胞性骨髄腫	1	0.0	
脊髄	127	0.8	脊髄の詳細
病型不明	48	0.3	病型不明の詳細
脂肪肉腫	12	0.1	脂肪肉腫の詳細
神経膠腫	8	0.1	

星細胞腫	7	0.0	
神経鞘腫	5	0.0	
上衣腫	4	0.0	
形質細胞性骨髄腫	4	0.0	
脊索腫	3	0.0	
髄膜腫	3	0.0	
悪性リンパ腫	3	0.0	
癌	2	0.0	
類上皮肉腫	2	0.0	
奇形腫	2	0.0	
ユーイング肉腫	2	0.0	
神経芽腫	2	0.0	
悪性リンパ腫、B細胞性	2	0.0	
ランゲルハンス細胞組織球症	2	0.0	
腺房癌	1	0.0	
未分化肉腫	1	0.0	
絨毛上皮癌を伴う混合型	1	0.0	
骨肉腫	1	0.0	
原形質性星細胞腫	1	0.0	
毛様細胞性星細胞腫	1	0.0	
髄芽腫	1	0.0	
神経節(神経)芽腫	1	0.0	
神経節細胞腫	1	0.0	
神経星細胞腫	1	0.0	
非定型奇形腫瘍・ラブドイド腫瘍	1	0.0	
未分化大細胞型リンパ腫	1	0.0	
好酸球性肉芽腫	1	0.0	
急性リンパ芽球性白血病	1	0.0	
急性骨髄性白血病	1	0.0	
慢性骨髄性白血病	1	0.0	
脳幹	101	0.7	脳幹の詳細
神経膠腫	35	0.2	神経膠腫の詳細
病型不明	20	0.1	病型不明の詳細
上衣腫	13	0.1	上衣腫の詳細
癌	8	0.1	
髄芽腫	6	0.0	
星細胞腫	5	0.0	
神経星細胞腫	3	0.0	
胚腫	2	0.0	
毛様細胞性星細胞腫	2	0.0	
乳頭状疣贅癌	1	0.0	
血管芽腫	1	0.0	
頭蓋咽頭腫	1	0.0	
神経外胚葉腫瘍	1	0.0	
退形成性上衣腫	1	0.0	
退形成性星細胞腫	1	0.0	
髄膜腫	1	0.0	
大脳	64	0.4	大脳の詳細
神経膠腫	10	0.1	神経膠腫の詳細
病型不明	7	0.0	

胚腫	7	0.0	
上衣腫	7	0.0	
頭蓋咽頭腫	5	0.0	
癌	4	0.0	
星細胞腫	4	0.0	
絨毛上皮癌を伴う混合型	3	0.0	
脈絡叢癌	3	0.0	
神経外胚葉腫瘍	2	0.0	
乳頭状癌	1	0.0	
胎児性癌	1	0.0	
悪性奇形腫	1	0.0	
松果体腫(腫瘍)	1	0.0	
退形成性上衣腫	1	0.0	
毛様細胞性星細胞腫	1	0.0	
膠芽腫	1	0.0	
中枢性神経細胞腫	1	0.0	
乳頭状髄膜腫	1	0.0	
悪性リンパ腫	1	0.0	
ランゲルハンス細胞組織球症	1	0.0	
急性リンパ芽球性白血病	1	0.0	
脳室	61	0.4	脳室の詳細
上衣腫	16	0.1	上衣腫の詳細
病型不明	10	0.1	病型不明の詳細
脈絡叢癌	10	0.1	脈絡叢癌の詳細
神経膠腫	4	0.0	
胚腫	3	0.0	
星細胞腫	3	0.0	
頭蓋咽頭腫	2	0.0	
乳頭状癌	1	0.0	
印環細胞癌	1	0.0	
奇形腫	1	0.0	
絨毛上皮癌を伴う混合型	1	0.0	
退形成性上衣腫	1	0.0	
退形成性星細胞腫	1	0.0	
毛様細胞性星細胞腫	1	0.0	
膠芽腫	1	0.0	
髄芽腫	1	0.0	
神経芽腫	1	0.0	
神経星細胞腫	1	0.0	
中枢性神経細胞腫	1	0.0	
髄膜腫	1	0.0	
視神経	40	0.3	視神経の詳細
神経膠腫	20	0.1	神経膠腫の詳細
病型不明	5	0.0	
上衣腫	3	0.0	
星細胞腫	3	0.0	
毛様細胞性星細胞腫	3	0.0	
癌	1	0.0	
膠芽腫	1	0.0	
乏神経突起膠腫	1	0.0	

神経芽腫	1	0.0	
神経星細胞腫	1	0.0	
網膜芽細胞腫	1	0.0	
側頭葉	28	0.2	側頭葉の詳細
神経膠腫	8	0.1	
病型不明	5	0.0	
上衣腫	4	0.0	
神経星細胞腫	3	0.0	
癌	2	0.0	
横紋筋肉腫	2	0.0	
退形成性上衣腫	1	0.0	
星細胞腫	1	0.0	
退形成性星細胞腫	1	0.0	
乏神経突起膠腫	1	0.0	
前頭葉	24	0.2	前頭葉の詳細
神経膠腫	6	0.0	
星細胞腫	4	0.0	
病型不明	3	0.0	
膠芽腫	3	0.0	
癌	2	0.0	
退形成性上衣腫	2	0.0	
胚腫	1	0.0	
骨軟骨腫症	1	0.0	
上衣腫	1	0.0	
神経節(神経)芽腫	1	0.0	
頭頂葉	7	0.0	
神経膠腫	3	0.0	
神経外胚葉腫瘍	1	0.0	
上衣腫	1	0.0	
星細胞腫	1	0.0	
髓芽腫	1	0.0	
脳神経	4	0.0	
上衣腫	2	0.0	
悪性奇形腫	1	0.0	
神経膠腫	1	0.0	
神経系	4	0.0	
病型不明	2	0.0	
神経膠腫	2	0.0	
後頭葉	3	0.0	
病型不明	1	0.0	
神経膠腫	1	0.0	
上衣腫	1	0.0	
馬尾	1	0.0	
中枢性原始神経外胚葉腫瘍	1	0.0	
聴神経	1	0.0	
急性リンパ芽球性白血病	1	0.0	
混合腫瘍、間質系腫瘍	584	3.9	混合腫瘍、間質系腫瘍の詳細
ウィルムス腫瘍	289	1.9	ウィルムス腫瘍の詳細
肝芽腫	223	1.5	肝芽腫の詳細
肺芽腫	22	0.1	肺芽腫の詳細

膝芽腫	12	0.1	膝芽腫の詳細
腎明細胞肉腫、腎明細胞腫瘍	11	0.1	腎明細胞肉腫、腎明細胞腫瘍の詳細
充実性偽乳頭腺腫瘍	6	0.0	
胃腸間質肉腫	6	0.0	
悪性ラブドイド腫瘍	6	0.0	
胸膜肺芽腫	5	0.0	
悪性間葉腫	3	0.0	
胎児肉腫	1	0.0	
骨・軟骨腫瘍	454	3.0	骨・軟骨腫瘍の詳細
骨肉腫	430	2.8	骨肉腫の詳細
軟骨腫症	18	0.1	軟骨腫症の詳細
間葉性軟骨肉腫	2	0.0	
軟骨芽骨肉腫	1	0.0	
線維芽細胞骨肉腫	1	0.0	
小細胞性骨肉腫	1	0.0	
骨軟骨腫症	1	0.0	
胚細胞腫瘍	429	2.8	胚細胞腫瘍の詳細
卵黄嚢腫	121	0.8	卵黄嚢腫の詳細
悪性奇形腫	82	0.5	悪性奇形腫の詳細
奇形腫	67	0.4	奇形腫の詳細
胚腫	62	0.4	胚腫の詳細
未分化胚細胞腫	61	0.4	未分化胚細胞腫の詳細
胎児性癌	14	0.1	胎児性癌の詳細
混合型胎児性癌	9	0.1	
精上皮腫	7	0.0	
奇形腫の悪性転化	5	0.0	
teratocarcinoma	1	0.0	
その他の脳腫瘍	310	2.1	その他の脳腫瘍の詳細
頭蓋咽頭腫	198	1.3	頭蓋咽頭腫の詳細
松果体腫(腫瘍)	72	0.5	松果体腫(腫瘍)の詳細
松果体細胞腫	18	0.1	松果体細胞腫の詳細
脊索腫	13	0.1	脊索腫の詳細
松果体芽腫	9	0.1	
筋肉腫瘍	307	2.0	筋肉腫瘍の詳細
横紋筋肉腫	262	1.7	横紋筋肉腫の詳細
横紋筋肉腫、胞巣型	17	0.1	横紋筋肉腫、胞巣型の詳細
横紋筋肉腫、胎芽型	15	0.1	横紋筋肉腫、胎芽型の詳細
平滑筋肉腫	8	0.1	
筋肉腫	5	0.0	
その他の骨・軟部腫瘍	186	1.2	その他の骨・軟部腫瘍の詳細
ユーイング肉腫	160	1.1	ユーイング肉腫の詳細
神経外胚葉腫瘍	26	0.2	神経外胚葉腫瘍の詳細
絨毛性腫瘍	139	0.9	絨毛性腫瘍の詳細
絨毛上皮癌を伴う混合型	134	0.9	絨毛上皮癌を伴う混合型の詳細
絨毛癌	5	0.0	
腺癌	127	0.8	腺癌の詳細
下垂体腺癌	46	0.3	下垂体腺癌の詳細
乳頭状腺癌	16	0.1	乳頭状腺癌の詳細
グラヴィッツ腫瘍	14	0.1	グラヴィッツ腫瘍の詳細
肝細胞癌	11	0.1	肝細胞癌の詳細

副腎皮質癌	10	0.1	副腎皮質癌の詳細
上皮内腺癌	9	0.1	
家族性大腸ポリポーシス	6	0.0	
濾胞状腺癌	6	0.0	
腺嚢胞癌	2	0.0	
基底細胞腺癌	1	0.0	
胆管癌	1	0.0	
悪性カルチノイド	1	0.0	
絨毛状腺癌	1	0.0	
嫌色素性癌	1	0.0	
腎細胞癌、顆粒細胞型	1	0.0	
多発性内分泌腫瘍	1	0.0	
上皮性腫瘍	109	0.7	上皮性腫瘍の詳細
癌	97	0.6	癌の詳細
上皮性腫瘍、悪性	4	0.0	
未分化癌	4	0.0	
低分化癌	2	0.0	
上皮内癌	1	0.0	
小細胞癌	1	0.0	
線維性腫瘍	72	0.5	線維性腫瘍の詳細
線維肉腫	31	0.2	線維肉腫の詳細
腹腔内線維腫症	16	0.1	腹腔内線維腫症の詳細
悪性線維組織球腫	9	0.1	
皮膚線維肉腫(隆起性を含む)	8	0.1	
筋線維性線維腫症	4	0.0	
線維粘液肉腫	1	0.0	
筋膜性線維肉腫	1	0.0	
乳児性線維肉腫	1	0.0	
アグレッシブ線維腫症	1	0.0	
軟部腫瘍、肉腫	61	0.4	軟部腫瘍、肉腫の詳細
肉腫	28	0.2	肉腫の詳細
未分化肉腫	15	0.1	未分化肉腫の詳細
類上皮肉腫	10	0.1	類上皮肉腫の詳細
紡錘形肉腫	3	0.0	
線維形成性小円型腫瘍	3	0.0	
小細胞肉腫	2	0.0	
扁平上皮腫瘍	52	0.3	扁平上皮腫瘍の詳細
乳頭状癌	42	0.3	乳頭状癌の詳細
上皮内扁平上皮癌	7	0.0	
リンパ上皮癌	3	0.0	
末梢神経性腫瘍	46	0.3	末梢神経性腫瘍の詳細
神経鞘腫	28	0.2	神経鞘腫の詳細
悪性シュワン腫	11	0.1	悪性シュワン腫の詳細
悪性末梢神経鞘性腫瘍	7	0.0	
滑膜腫瘍	43	0.3	滑膜腫瘍の詳細
滑膜肉腫	37	0.2	滑膜肉腫の詳細
明細胞肉腫(腎以外の臍靱帯由来)	6	0.0	
血管腫瘍	27	0.2	血管腫瘍の詳細
悪性血管内皮腫	9	0.1	
血管肉腫	8	0.1	

血管芽腫	8	0.1	
悪性上皮様血管内皮腫	1	0.0	
悪性血管外皮腫	1	0.0	
髄膜腫瘍	19	0.1	髄膜腫瘍の詳細
髄膜腫	19	0.1	髄膜腫の詳細
傍神経節腫およびグロームス腫瘍	18	0.1	傍神経節腫およびグロームス腫瘍の詳細
褐色細胞腫	14	0.1	褐色細胞腫の詳細
悪性褐色細胞腫	3	0.0	
グロモアンギオサルコーマ	1	0.0	
脂肪腫瘍	17	0.1	脂肪腫瘍の詳細
脂肪肉腫	14	0.1	脂肪肉腫の詳細
粘液脂肪肉腫	2	0.0	
脂肪芽細胞症	1	0.0	
黒色腫、母斑細胞腫	16	0.1	黒色腫、母斑細胞腫の詳細
悪性黒色腫	13	0.1	悪性黒色腫の詳細
境界母斑を伴った黒色腫	1	0.0	
悪性黒子黒色腫	1	0.0	
巨大色素性母斑	1	0.0	
乳管、小葉、髄様腫瘍	13	0.1	乳管、小葉、髄様腫瘍の詳細
髄様癌	7	0.0	
嚢胞内癌	3	0.0	
浸潤性乳管癌	1	0.0	
若年性乳癌	1	0.0	
パジェット病、乳房外	1	0.0	
嚢胞性、粘液性、漿液性腫瘍	10	0.1	嚢胞性、粘液性、漿液性腫瘍の詳細
粘液嚢胞腺癌	5	0.0	
粘液癌	3	0.0	
漿液性嚢胞腺癌	1	0.0	
印環細胞癌	1	0.0	
顆粒細胞性腫瘍および胞巣状軟部肉腫	10	0.1	顆粒細胞性腫瘍および胞巣状軟部肉腫の詳細
胞巣状軟部肉腫	10	0.1	胞巣状軟部肉腫の詳細
髄膜	9	0.1	
髄膜	6	0.0	
病型不明	1	0.0	
脈絡叢癌	1	0.0	
髄芽腫	1	0.0	
神経芽腫	1	0.0	
髄膜腫	1	0.0	
急性骨髄性白血病	1	0.0	
脳髄膜	2	0.0	
病型不明	1	0.0	
髄芽腫	1	0.0	
脊髄膜	1	0.0	
病型不明	1	0.0	
リンパ管腫	7	0.0	
リンパ管腫症	4	0.0	
悪性リンパ管腫	3	0.0	
腺房腫瘍	6	0.0	
腺房癌	6	0.0	
転移性腫瘍	5	0.0	

性索、間質系腫瘍	5	0.0	
悪性顆粒膜細胞腫	3	0.0	
悪性アンドロblastoma	1	0.0	
悪性セルトリ細胞腫	1	0.0	
粘液類上皮癌	3	0.0	
粘液類上皮癌	3	0.0	
中皮腫	3	0.0	
悪性中皮腫	3	0.0	
巨細胞腫瘍	3	0.0	
悪性巨細胞腫瘍	2	0.0	
悪性軟部巨細胞腫瘍	1	0.0	
移行上皮癌	2	0.0	
移行上皮癌	2	0.0	
上皮系腫瘍、複合型	2	0.0	
腺扁平上皮癌	2	0.0	
歯原性腫瘍	2	0.0	
悪性歯原性腫瘍	1	0.0	
エナメル上皮線維肉腫	1	0.0	
基底細胞癌	1	0.0	
基底細胞癌	1	0.0	
線維上皮性組織	1	0.0	
悪性葉状腫瘍	1	0.0	

情報提供 > 平成17年度の登録人数 > 悪性新生物の詳細

[↑ このページのトップへ](#)

## 2. 慢性腎疾患の詳細

合計	8,685 人	(内)重複: 12 人							
新規	2,066 人	継続	5,958 人	転入	53 人	再開	346 人	無記入	262 人
男	4,855 人	女	3,507 人	無記入	323 人				
国の小慢事業	8,137 人	県単独事業	548 人						

疾患名	人数(人)	%	詳細
ネフローゼ症候群(以下、再掲)	2,541	29.3	ネフローゼ症候群(以下、再掲)の詳細
ネフローゼ(症候群)	2,202	25.4	ネフローゼ(症候群)の詳細
微小変化型ネフローゼ症候群	159	1.8	微小変化型ネフローゼ症候群の詳細
ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群	143	1.6	ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の詳細
先天性ネフローゼ症候群	29	0.3	先天性ネフローゼ症候群の詳細
ネフローゼ(症候群) N04.9	8	0.1	
二次性腎炎(以下、再掲)	2,429	28.0	二次性腎炎(以下、再掲)の詳細
IgA腎症(Berger病)	1,684	19.4	IgA腎症(Berger病)の詳細
紫斑病性腎炎	732	8.4	紫斑病性腎炎の詳細
IgM腎症	10	0.1	IgM腎症の詳細
二次性腎炎N02.8	3	0.0	
閉塞性腎症(以下、再掲)	788	9.1	閉塞性腎症(以下、再掲)の詳細
水腎(症)	718	8.3	水腎(症)の詳細
水尿管症	40	0.5	水尿管症の詳細
尿路閉塞性腎機能障害	18	0.2	尿路閉塞性腎機能障害の詳細
巨大水尿管症	10	0.1	巨大水尿管症の詳細
閉塞性腎障害	2	0.0	
膜性腎症	504	5.8	膜性腎症の詳細
先天性腎奇形(以下、再掲)	495	5.7	先天性腎奇形(以下、再掲)の詳細
腎低形成	174	2.0	腎低形成の詳細
尿路の奇形、位置異常または腫瘍による腎機能障害	94	1.1	尿路の奇形、位置異常または腫瘍による腎機能障害の詳細
多発性嚢胞腎	84	1.0	多発性嚢胞腎の詳細
異形成腎	51	0.6	異形成腎の詳細
腎の奇形、位置異常または腫瘍による腎機能障害	28	0.3	腎の奇形、位置異常または腫瘍による腎機能障害の詳細
家族性若年性ネフロンろう	16	0.2	家族性若年性ネフロンろうの詳細
腎無形成	15	0.2	腎無形成の詳細
腎嚢胞	15	0.2	腎嚢胞の詳細
ギテルマン症候群	8	0.1	
先天性腎奇形Q60.5	7	0.1	
Oligonephronia	2	0.0	
Nail-Patella症候群	1	0.0	
慢性腎不全	309	3.6	慢性腎不全の詳細
膜性増殖性糸球体腎炎(MPGN)	255	2.9	膜性増殖性糸球体腎炎(MPGN)の詳細
巣状糸球体硬化症	252	2.9	巣状糸球体硬化症の詳細
メサンギウム増殖性腎炎(以下、再掲)	226	2.6	メサンギウム増殖性腎炎(以下、再掲)の詳細
メサンギウム増殖性腎炎	165	1.9	メサンギウム増殖性腎炎の詳細
びまん性メサンギウム増殖性腎炎	56	0.6	びまん性メサンギウム増殖性腎炎の詳細